

令和6年度第1回宮代町地域公共交通会議

次 第

1. 委員委嘱

2. あいさつ

3. 議事

(1) 循環バス利用状況について（R5年度末）

(2) タクシー券利用状況について（R5年度末）

(3) 今までの経緯と現状について

(4) 令和7年度以降の運行計画について【協議】

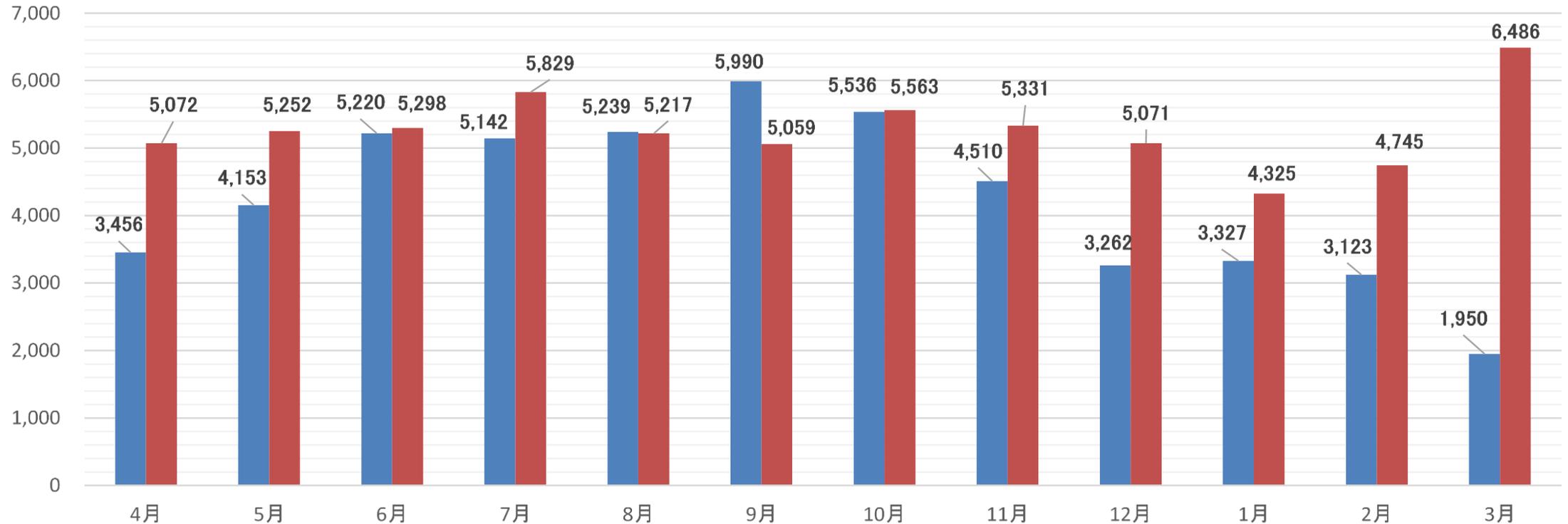
4. その他

循環バス運行状況について

資料 1

月ごとの利用者数

■ 令和5年度 ■ 令和4年度



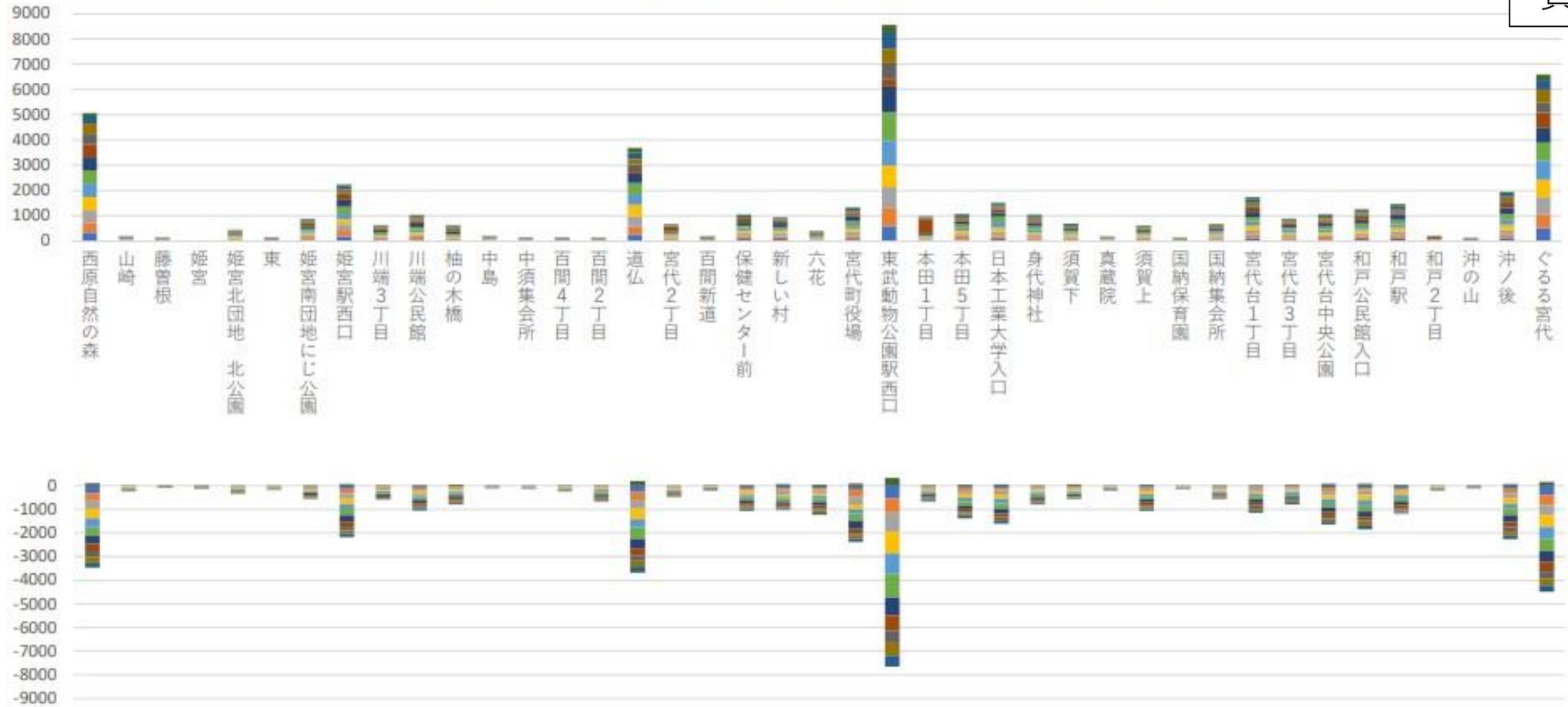
(単位:人)

9月に前年を超える利用があったものの、3月までの総利用者数は令和4年度が63,248人、令和5年度は50,908人と約20%の減少となり、特に年度末に向かって減少が顕著です。これは令和5年度途中で車両の入れ替えがあり、機材の載せ替えが発生、一部集計データが反映されていなかったことによるものと考えられます。また、令和5年度からIC決済が可能となり、全体の約32%の方に利用されています。

バス停ごとの乗車人数一覧

■4月 ■5月 ■6月 ■7月 ■8月 ■9月 ■10月 ■11月 ■12月 ■1月 ■2月 ■3月

資料 1



バス停ごとの降車人数一覧

乗車人数と降車人数は比例し、乗降車ともに東武動物公園駅西口がもつとも多く利用され、次いでぐるる宮代、西原自然の森となりました。駅利用者を除けば、公共施設や商業施設、医療機関付近のバス停利用者が多い結果となりました。

タクシー券利用状況について

宮代町では令和3年度から満75歳以上の高齢者等を対象にタクシー乗車料金を一部助成する「高齢者等タクシー助成制度」を実施しています。これまでの利用実績やアンケート結果等を踏まえ、令和5年4月から配布枚数や単価等の見直しを行いました。

内容	令和5年3月まで	令和5年4月から
助成内容	400円 1度に1枚	300円 1度に2枚(600円)まで
助成枚数	年間最大36枚	年間最大48枚

●利用状況

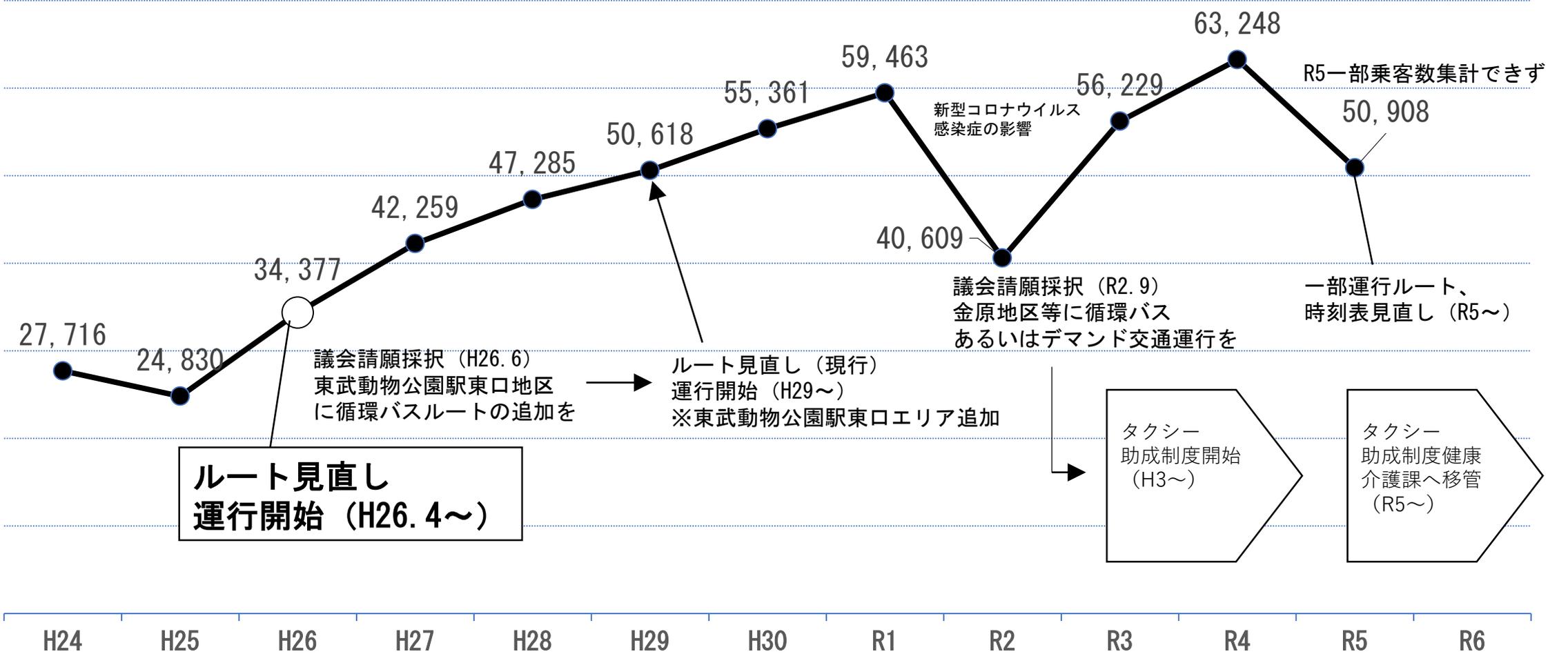
	令和4年度 (4月～3月)		令和5年度 (4月～3月)	
申請者数	2,053人 (令和5年3月時点)		2,702人 (令和6年3月時点)	
買い物	1,281件 (512,400円)	9.0%	2,004件 (601,200円)	6.4%
通院	5,392件 (2,156,800円)	37.9%	11,882件 (3,564,600円)	37.9%
その他	7,563件 (3,025,200円)	53.1%	17,439件 (5,231,700円)	55.7%
合計	14,236件 (5,694,400円)		31,325件 (9,397,500円)	

令和4年度と5年度を比較すると、申請者は1.32倍、利用枚数では2.20倍、金額としては1.65倍となりました。複数枚(2枚/回)利用が可能となったため、利用しやすい状況となったことが伺えます。利用目的については、概ね変化が見られない結果となっています。

今までの経緯と現状について①

資料 3

乗客数
(人)



今までの経緯と現状について②

資料 3

- 高齢化した住宅団地と公共施設、駅、買物施設、医療機関を丁寧かつ効率的に結ぶことを基本的な考えに平成26年度から運行を開始しました。
- その結果、乗客数は平成25年の24,830人から令和元年の59,463人と大幅に増加しました。
- この間、平成26年6月には百間地区（東武動物公園駅東口地区）の住民からの請願が議会で採択されたことを踏まえて平成29年度からコース追加を実施しました。
- また、令和2年9月には循環バスが走っていない地区（金原、逆井）の住民から循環バスの運行もしくはデマンド交通の導入の請願が議会で採択されたことを踏まえて、令和3年度から75歳以上の高齢者や障がい者を対象にタクシー助成制度を実証実験形式で実施しました。
- その後、令和5年4月より運行ルート、時刻表の見直しを行い現体制での運行開始し、同時に実証実験を行っていたタクシー助成制度は健康介護課へ引継ぎ本格運用を開始しました。
- 現体制で2年目に突入し、令和6年度末で現契約の満了を迎えるため、新たに令和7年度からの契約を予定しています。